

第 15 回ケアカフェふじ開催報告書

紅葉の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。富士富士川地区における医療介護福祉の地域包括ケア勉強会「ケアカフェふじ」の第 15 回が先日行われ、参加者は 9 名でした。今回は「どう備える、どう対応する感染症」がテーマでした。秋を深まる中これから流行する「ノロウイルス」「インフルエンザ」を中心に、主治医意見書にも記載欄がある感染症の有無（肝炎、HIV など）の感染症を含め、感染予防、感染症発症後の対応について、ミニレクチャ後ワールドカフェスタイルで話し合いました。参加者の皆様の感染症の知識、意識の向上ができたと思います。

今回参加されなかった皆様も次回ご参加いただければ幸いです。

日時：令和元年 10 月 15 日（火）18:45～20:15

場所：トータルファミリーケア北西医院待合室

テーマ：「どう備える、どう対応する感染症」

参加人数：9 名

内容：

ミニレクチャ「勘違いしてませんか在宅、施設での感染対策～インフル、ノロ、肝炎等～

ワールドカフェ（で出たフレーズ）

- ・インフルエンザ集団感染の経験
- ・冬季の面会制限について
- ・デイ利用者発症すると、家族負担が強くなる→十分報告してくれないことも
- ・インフルエンザの予防薬について
- ・ノロウイルス調理人にかかると大変
- ・医医師はインフルエンザにかかるのか
- ・携帯用のアルコールについて
- ・指輪の取り扱い
- ・ソリューションウオーターって
- ・首にかけるやつってどうなった
- ・加湿について
- ・ノロウイルス対応セットについて
- ・マスク着用の意義
- ・手洗いが重要

次回令和 2 年 1 月〇日テーマ「未定」

お問い合わせ

ケアカフェふじ実行委員会（代表：北西史直 トータルファミリーケア北西医院内）

TEL：61-0119 FAX：61-0306

